1. 目次

- 【1】 コンセント制度の導入について（特許庁）
- 【2】 他人の氏名を含む商標の登録要件が緩和されます（特許庁）
- 【3】 意匠の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための手続について
（出願前にデザインを公開した場合の手続について）（特許庁）
- 【4】 知財経営支援を強化する自治体を募集します
（令和6年度知財経営支援モデル地域創出事業）（特許庁）
- 【5】 海外展開に向けた新事業を開始します（特許庁）
- …… イベント情報 …… ■
- 【6】 知的財産戦略セミナー「“モノ言わぬセールスマン” ネーミングの仕方が
分かる ～買う人の立場で考えたからこそおススメしたいネーミング法！～」
を開催します（島根県発明協会）
- 【7】 「つながる特許庁 in 郡山」申込受付中！（特許庁、東北経済産業局）
- 【8】 特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）講習会（INPIT）
- …… ■
- 【9】 【知財コラム】 パテントGO！
「発明は面白い」
日本弁理士会中国会 弁理士 木村 厚

2. 内容

- 【1】 コンセント制度の導入について（特許庁）

令和5年6月14日に公布された「不正競争防止法等の一部を改正する法律」により、コンセント制度が導入されることとなりました。
コンセント制度に係る改正商標法の規定は、令和6年4月1日から施行されます。
※本ホームページの内容は、随時更新していきます。

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

<https://www.jpo.go.jp/system/trademark/gaiyo/consent/index.html>

- 【2】 他人の氏名を含む商標の登録要件が緩和されます（特許庁）

令和5年6月14日に公布された「不正競争防止法等の一部を改正する法律」により、他人の氏名を含む商標の登録要件が緩和されます。
改正商標法第4条第1項第8号の規定については、施行日（令和6年4月1日）以後にした出願について適用されることとなります。
※本ホームページの内容は、随時更新していきます。

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

<https://www.jpo.go.jp/system/trademark/gaiyo/seidogaiyo/shimei.html>

【3】意匠の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための手続について
(出願前にデザインを公開した場合の手続について)(特許庁)

令和5年6月14日に公布された「不正競争防止法等の一部を改正する法律」により、意匠の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための手続が緩和されます。本改正法の施行日(令和6年1月1日)以後の出願については、意匠登録を受ける権利を有する者(権利の承継人も含む)の行為に起因して公開された意匠について、最先の公開の日のいずれかの公開行為について証明することで、その日以後に公開した同一又は類似の意匠についても新規性喪失の例外規定の適用が受けられるようになります。

なお、特許庁のYouTubeチャンネルで公開中の解説動画シリーズにおいても、改正法に関する動画を公開しています。

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

<https://www.jpo.go.jp/system/design/shutugan/tetuzuki/ishou-reigai-tetsuduki/index.html>

【4】知財経営支援を強化する自治体を募集します
(令和6年度知財経営支援モデル地域創出事業)(特許庁)

特許庁では、令和6年度に実施予定の「知財経営支援モデル地域創出事業」について対象地域を公募します。

本事業では、知財を活用した地域の企業成長や地域活性化に意欲的な自治体(地域)を知財重点支援エリアとして指定し、当該地域に事業プロデューサーを派遣します。事業プロデューサーは、地域の支援機関等の支援リソースを効果的に活用しながらプロデューサーチームを形成し、中小企業等の課題解決から製品プロモーションまで、一貫通貫の地域支援体制を構築した上で、地域中小企業等に個社支援を実施します。また、地域知財経営支援ネットワークの連携会議(仮称)を開催するなど、地域の様々な支援機関との連携を強化します。

【オンライン公募説明会】

対象地域の公募にあたり、オンライン公募説明会を開催します。

【日時】1/24(水) 13:30~14:00

【申込期限】1/23(火) 12:00 まで

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

https://www.jpo.go.jp/support/chusho/boshu_model_area.html

【5】海外展開に向けた新事業を開始します(特許庁)

令和6年度、特許庁では、中小企業、中小スタートアップ企業、大学等が、海外において特許、実用新案、意匠又は商標の権利化をする際に要する費用の一部を助成する事業を実施します。

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

https://www.jpo.go.jp/support/chusho/kaigai-shien_new-business.html

■ …… イベント情報 …… ■

イベント情報については、以下の中国地域知的財産戦略本部 HP のイベントカレンダーを随時更新しておりますので、こちらもご活用ください。

▽中国地域知的財産戦略本部 HP イベントカレンダー▽

<https://www.chugoku.meti.go.jp/chizai/event/index.html>

【6】知的財産戦略セミナー「“モノ言わぬセールスマン” ネーミングの仕方が分かる ～買う人の立場で考えたからこそおススメしたいネーミング法！～」を開催します（島根県発明協会）

ネーミング（商標）はモノ言わぬセールスマンだと言われます。

実際に、ネーミングを変えただけでバカ売れしたという話も珍しくありません。数ある商品・サービスの中から購入者が一番最初に目にするものはネーミングです。しかし、実際にそのネーミング（商標）を決めることは簡単ではありません。そこで今回、先人の知恵と商標登録するためのルールをご紹介します。

さらには、3000件のコンサル経験を持つ新井弁理士の経験より、具体例を含め、ネーミングを商標登録の観点から分かりやすく解説いただきます。

【日 時】2/7(水) 13:30～16:00【締 切】2/2(金) ※会場受講は先着順

【会 場】テクノアークしまね 中会議室（松江市北陵町1）

【定 員】会場30名（会場とオンラインのハイブリッド開催）

【講 師】新井 信昭 氏（弁理士法人むつきパートナーズ 弁理士）

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

<https://www.shimane-hatsumei.com/news/2024/01/10-1523/>

【7】「つながる特許庁 in 郡山」申込受付中！（特許庁、東北経済産業局）

特許庁は、ビジネスにおける知財の活用をサポートするイベント「つながる特許庁」を開催します！

最終回の第6回目は2月8日(木)に福島県郡山市で開催します！

地域の企業や支援機関等が先進的な取組事例を紹介するほか、知財活用の気づきとなるセミナーを行います。

また、相談コーナーを設置し、ビジネスにおける知財活用に関する様々な疑問や

悩みに答えます（参加費無料）。

※現地でのイベントの様子を全国にも YouTube Live で配信しますので、開催地域以外の方もぜひご視聴ください！

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

<https://tsunagaru-jpo2023.go.jp/koriyama/>

【8】特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）講習会（INPIT）

2月9日（金）にオンラインで開催します！先着順のためお申込はお早めに！

【日 時】2/9(金) 14:00~16:00

【講習形式】Microsoft Teams を用いたオンライン形式

【対象者】J-PlatPat を使ったことはあるが、操作に不慣れな方
J-PlatPat を使ってみようと考えている方

【受講料】無料

【募集定員】70名（先着順）

▽詳細は以下のウェブサイトを参照ください。▽

https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/lecture/index.html

■.....■
【9】【知財コラム】 パテントGO！

*****
企業や個人の皆様が「知的財産」に対する興味・関心を持つとともに、知識を深めるきっかけにさせていただくことを目的に、「知的財産」に関するコラムの連載をしています。最前線でご活躍される弁理士の方々によるホットな情報をお届けしていますので、お楽しみください。

（日本弁理士会 中国会にご協力いただき、月2回程度配信予定です。）

*****

■□■□
□■□「発明は面白い」
■□
日本弁理士会中国会 弁理士 木村 厚

毎日仕事との格闘ですが、それほど苦には感じません。それは、発明が面白いからです。

よく、このような簡単な発明でも特許になりますかと聞かれます。そのときは、特許になるか否かは、簡単か否かではなく、新しいか否かで決まりますとお答えします。

そして、あくまでも自己基準ですので、言葉に出しては言いませんが、何とかなりそうと思えるのは、新しいことに加えて、面白いと感じるか否かです。